

# 高校1年 学年通信 No.8

2018年9月27日

秋分の候、皆様におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。また、平素は学校活動に多大なご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

二学期も早いもので1か月が経ちました。これまでの様子をご報告させていただきます。

## 体育大会

今年は台風の影響で休校となる日があり、予定していた練習時間がかなり不足した状態で本番を迎えました。どうなることかと思いましたが、それぞれの生徒がそれぞれの立場で今できることを精一杯に取り組んでくれたのではないかと感じました。



高校生になって初めて作成する「バックシート」。たださえ高校1年生は要領がわからず、時間のかかることが多いのですが、今年は休校でさらに作業時間を奪われました。中心に関わってくれた生徒たちにすると、物足りなさを感じたかもしれませんが、四位に7組、五位に4組が入賞するなど好結果を残したクラスもありました。

競争競技に出場した選手は、例年を上回る決勝進出者が残りました。なかでも7組は総合で三位の結果を残しました。予選では競技後に足を引きずりながら救護テントへ向かう者や、氷で太ももを冷やす者など、やや痛々しい場面も見られましたがどの選手からも頑張りが伝わってきました。

学年競技では、例年行われている高1・2対抗の綱引きを実施いたしました。練習では3勝3敗からの敗戦でギリギリ負け越したため、クラスで綱引きの日本選手権の決勝戦動画を見てイメージを高め、それぞれのクラスで配置を決めて本番は何とか高校2年生に勝てるように臨みましたが、結果は予選と同じく3勝4敗での負け越しとなりました。しかし、高校2年生に3勝したことは、たくましさを感じましたし、大いに盛り上がる競技となりました。

来年度の体育大会では、大会運営に関わる役員の仕事があります。これまでの世話をしてもらった立場から世話をする立場へ変わるなかでさらに成長する土台を、この一年で培ってほしいと思っています。



## 学年集会

先日の学年集会には、多数の方へ出席していただき誠にありがとうございました。前半は、ベネッセコーポレーションより「親と子の大学入試」と題して講演いただきました。主な内容は以下の2点です。

- ・近年の入試環境の変化
- ・大学入試改革の概要

新たな入試制度で大学入試選抜が行われるこの学年がいよいよ高校生になったことで、全国的にもその対策をとる動きが活性化してまいりました。これまで後れを取らないよう情報収集に努めてまいりましたが、今後もさらにその取り組みを継続していきます。

後半は、以下の2点を学年より報告いたしました。

- ・「思考力・表現力・判断力」「主体的に学ぶ態度」を身につけることを目的として行っている総合学習の報告とこれからの予定
- ・「e-portfolioに対する取り組みについて」

学年全体としてのメインの取り組みは「キャリア甲子園」です。1学期末に概要が示され、2学期はじめにテーマ設定から新商品や新企画のアイデアをタブレットを利用してのプレゼンを行いました。1学期末の概要説明が休校になったため十分な時間が取れず心配しておりましたが、面白い企画やアイデアがたくさん発表されていました。

e-portfolio に対する取り組みでは、現在リクルートのシステムを使用しております。同じシステムを利用している兵庫県の高校のなかでは、本校の生徒による投稿数がダントツで多いようです。その取り組みが評価され、リクルート主催のセミナーで本校の取り組みについて発表依頼がありました。他校からもかなり注目されている様子が伝わってきましたし、本校で先取りして行っている新入試対策がいよいよ本格的に動き出していることを強く感じました。

新たな取り組みを行う際には不安も付きまとうものですが、必要なこと求められていることを見定めて、これからも対策を取っていききたいと思います。

## 質問に対する回答

学年集会の際に、いくつかの質問をいただきましたので共有しておきます。

①配布された資料の文字・数値が小さくて見えないので、見えるような資料を渡してもらいたい。

⇒生徒たちの iPad に「Google classroom」というアプリがあります。各クラスの連絡用に、学年集会で使用しましたパワーポイントファイルを添付いたします。

②どのクラスにも「活動メモ」の入力数が増えるように働きかけてもらいたい。(活動メモ: e-portfolio の材料となるものです)

⇒朝の小テストが終わった残りの時間を、「スクールダイアリーの記入」「活動メモの入力」にあてています。全学年担任で、促していきます。

